

神奈川県西部を震源とする地震に対する対応（第3報）

平成19年10月1日

14:00現在

国土地理院

平成19年10月1日2時21分頃、神奈川県西部を震源とする地震があった。これを受けて国土地理院においては、同日2時39分に「神奈川県西部を震源とする地震」災害対策会議(委員長：企画部長)を設置した。

これまでの国土地理院の対応は以下のとおりである。

1. 地震の概要

1) 地震の状況(気象庁10月1日4時30分発表情報)

発生日時 平成19年10月1日(月)2時21分頃
震源地 神奈川県西部(北緯35.2°、東経139.1°)
震源の深さ 約14km
規模 マグニチュード4.9(暫定値)
各地の主な震度(震度5弱以上)
震度5強 神奈川県箱根町
震度5弱 神奈川県小田原市

2) 地殻変動

地震による顕著な地殻変動は観測されなかった。

2. 災害対策本部等

1) 災害対策会議

10月 1日(月) 2時39分 「神奈川県西部を震源とする地震」災害対策会議(委員長：企画部長)を設置。

4時45分 第1回対策会議を開催。

9時30分 災害対策会議を閉鎖し、体制を解除。

3. 主な活動状況

1) 地理情報の提供

10月 1日(月) 3時25分 内閣府等に電子メールで地図画像を提供。

2) 現地との連絡

関東地方測量部と連絡をとり現地の情報を収集。

3) 地殻変動の監視

電子基準点の緊急解析を実施したが、地震による顕著な地殻変動は観測されなかった。

4) 記者発表等

10月 1日(月) 14時00分 「神奈川県西部の地震活動に伴う地殻変動」を発表。

5) 国土地理院ホームページによる情報提供

10月 1日(月) 9時00分 「神奈川県西部を震源とする地震関連ページ」を開設。